

## 《大阪開催》

## ガバナンス改革とリスクマネジメント

## ～社外取締役の監督下でのリスク管理機能の課題～

日 時

2016年 11月30日(水)  
13:00～16:00 (受付開始12:30)

会 場

大阪銀行協会 会議室  
大阪府大阪市中央区谷町3-3-5  
谷町4丁目駅 6号出口 (地下鉄谷町線、地下鉄中央線)  
<http://www.oba.or.jp/about/map.htm>

概 要

内外の金融危機を教訓に、リスクアペタイト・フレームワークの構築・導入が進み、ストレステストとシナリオ分析、リスクコミュニケーションの実践が強化されました。わが国ではガバナンス改革も始まり、社外取締役の選任・活用により、取締役会の監督機能を強化することが課題となっています。社外取締役の監督下で、リスク管理部門は、ダイレクト・アクセスを確保し、リスク検証(チャレンジ)を実施するなど、さらなる機能強化が求められています。先進的な取り組みを紹介しながら、参加者の皆さんと社外取締役とリスク管理部門の役割について何が重要かを考えます。

参加対象

金融機関の社外取締役、社外監査役、リスク管理部門長、シニアな管理者を主な対象にしています。

参加費用

会員 年会費/年賛助金 10,000円 参加費用 初回無料、2回目以降 5,000円  
非会員 参加費用 毎回 10,000円  
金融機関の社外役員(個人会員)には すべてのセミナーを無料で提供します。

プログラム

- I. わが国の金融危機の教訓
- II. リーマンショックの教訓
- III. リスク管理機能の課題
  - リスクアペタイト・フレームワークの構築
  - ストレステストとシナリオ分析
  - リスクコミュニケーションの充実
- IV. ガバナンス改革の進展
  - 社外取締役へのダイレクト・アクセスの確保
  - リスク検証(チャレンジ)の実践

講師 FFR+代表 碓井 茂樹 氏(日本銀行金融高度化センター)

備 考

CIA、CFSA、CCSA、CFE等に係るCPE申請のための受講証明を発行します(3CPE)

申し込み

協会ホームページよりお申し込みください。 [https://ifra.jp/seminar\\_info/index.html](https://ifra.jp/seminar_info/index.html)